

東近江圏域水害・土砂災害に強い地域づくり協議会 第10回協議会報告

日時：令和2年1月30日（木）10:00～11:40

場所：東近江市能登川コミュニティセンター2階

本協議会は、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するものへと意識を変革し、社会全体で洪水氾濫に備える「水防災意識社会」を再構築するため、多様な関係者が連携して、東近江圏域（近江八幡市・東近江市・日野町・竜王町）における洪水氾濫ならびに土砂災害による被害の軽減に資する取組を総合的かつ一体的に推進するための協議を行う場として設置しています。

1. 開 会

■会長代理の滋賀県流域政策岸田局長の挨拶

令和元年は、東日本を中心に台風・大雨による災害が発生しました。特に台風19号では堤防決壊等の被害が大きく、記録的な豪雨となりました。そのため、ハード対策とソフト対策についての重要性、避難情報の送受信や避難行動の在り方についても課題が浮き彫りとなりました。



これらの課題については、国の方でも検証を進めているところではありますが、滋賀県

の方でもできる限りの対策をしていきたいと考えております。河川改修等のハード対策を進めていくことはもちろん、流域治水についても、どのような洪水にあっても人命が失われないことを最優先に、壊滅的な被害を回避できるよう取組を進めていきたいと考えております。

東近江圏域における水害に強い地域づくりがより一層進みますよう、情報共有・意見交換をよろしくお願い致します。

2. 主な議事

(1) 取組方針に基づく2019年度取組報告について

県の各担当者から、令和元年度に東近江圏域で実施した取り組みとして、各市町における2019年度取組状況、河川カメラや簡易量水標等の設置状況、河川改修・堤防強化・砂防事業の状況、ダム情報のホットライン構築、日野川ダム下流における浸水想定図の作成および土砂災害防止法に基づく基礎調査の進捗状況等について報告しました。

■質疑応答・意見交換（主な意見）

以下に各委員・アドバイザーからの主な意見を示します。

- 重点地区での取組状況のみならず、各地区の取組の進捗状況を体系的に整理する必要がある。重点地区だけでなく、その周辺の地区の水害リスクについても確認の上、取組を進める必要があると考えられる。
- ダムの放流の影響について、日野川では短時間で急激に水位上昇することが予想されるため、解析で検討する必要がある。最も危険な場合として、想定最大規模における時系列での解析結果を示し、ダムが異常洪水時防災操作を行った場合には、水位上昇速度が大きくなるため、操作前に避難しなければいけないという認識を共有したいと考えている。
- 河川上流部は整備が進んでおらず、流下能力が小さい区間があることが多いため、県内で危険箇所について情報共有することが重要である。
- 河道内の樹木管理等についても、予算を確保の上、対応する必要がある。国交省でも枠組みが整理されているところであり、来年度までには予算が確保できるよう調整中である。

（2）東近江市きぬがさ地区水害・土砂災害に強い地域づくり計画について

東近江市きぬがさ地区での取組事例として、水害・土砂災害に強い地域づくり計画の概要を報告しました。

■質疑応答・意見交換（主な意見）

以下に各委員・アドバイザーからの主な意見を示します。

- 浸水警戒区域の指定に関しては、地元の理解を得ることが重要であり、今後も丁寧に進めていく必要がある。理解を得られたところから、順次指定に向けて取組を進めていくのがよい。
- 浸水警戒区域の指定は、既に住んでいる方はもちろん、新しく引っ越してきた方に対して、その地区の水害リスクを周知する重要な制度である。
- 各地区の浸水警戒区域の指定に向けての取組の進捗状況については、東近江圏域で整理して示す必要がある。

（3）要配慮者利用施設の避難確保計画について

要配慮者利用施設における避難確保計画の取組状況について報告しました。

■質疑応答・意見交換（主な意見）

以下に各委員・アドバイザーからの主な意見を示します。

- 対象施設の選定基準について認識を共有する必要がある、県と各市町で情報共有し、滋賀県としての基本方針を設定していく必要がある。その方針を受けて、各市町で具体的な基準について判断していくのがよい。

- 避難確保計画が未提出の施設に対しては、完成形でなくてもよいので、できる限り早く一度作成頂き、各市町のサポートを受けて改善を進めてもらうといった工夫が必要になると考えられる。
- 今年度更新した避難確保計画の様式は、できる限り早く滋賀県 HP に掲載し、各施設での計画作成に使用できるようにして欲しい。

(4) まるごとまちごとハザードマップ」の取組の促進について

国土交通省から令和元年 12 月 17 日に各都道府県に通知された「まるごとまちごとハザードマップ」の取組促進について情報提供しました。

■質疑応答・意見交換（主な意見）

以下に各委員・アドバイザーからの主な意見を示します。

- 電柱に看板を設置すると、新しい移転者に不安感を与えてしまうと考えられる。そのバランスも十分考えていただきたい。

以上



協議会写真